

世界文化遺産景観整備支援事業



【活動概要】

山中湖村では、主要な観光スポットである山中湖畔地区を中心に、周辺をモデル地区として設定しています。

地区内の周辺事業者で組織された「山中湖畔まちづくり委員会」では、「新たな看板のルール」として地区内の独自ルールを定め、山梨県屋外広告物ガイドラインに沿った屋外広告物の修景および店舗の外観修景を進めており、独自ルール及び各種規制に適合した修景事業に対し、県と村より補助金を交付します。

【令和元年度取り組み実績】民間1事業者

事例1：各種広告物の修景・撤去、店舗の修景

【事業成果】

事例1：修景前は湖の対岸からも確認できるほどの青い大きな建物であったが、建物全体を統一した色彩にし、景観に溶け込むデザインとしました。さらに屋外広告物もこげ茶の板面に白文字とすることで、より周囲の環境に調和する広告物となりました。

【今後について】

令和2年度も引き続き補助制度を利用して修景事業を行う予定であり、他の地区の模範となる美しい景観形成の実現に向け、引き続き事業を進めて参ります。